



早いもので今年も残り1ヶ月となり、日ごとに寒さが身に染みるようになってきました。早寝早起き、バランスの良い食事で丈夫な体作りを心掛けましょう！また、手洗いうがいをしっかりし、風邪や感染症を予防しましょう。

### ★年末年始の保育について

年内の保育は28日(土)の土曜保育で終了となります。  
27日は給食室のメンテナンスのため、全クラスお弁当・水筒持参です。  
育休、産休中や家庭での保育が可能な方は、家庭保育をお願いします。  
休み中も、ロッカーの洋服は持ち帰りはしませんのでご承知おきください。  
新年は1月4日(土)より保育開始となります。

**12月28日、1月4日の土曜保育をご利用の方は、お弁当、水筒をお持ちください。**  
給食の提供はありません。なお、両日とも新規の方のご利用は出来ませんのでご了承ください。

### ★冬期における肌着の着用について

当園での冬期における肌着の着用について、お知らせいたします。  
肌着の着用においては任意であり、保護者、もしくは幼児クラスにおいては本人の意思にお任せしています。どのような気温で着用したらよいか、また室内と戸外では体感が違うことも経験してほしいと思っています。  
朝、肌着を着用していても、園内は温かいため脱いで帰ることもあると思います。  
また、活動により肌着を着てはいけないという決まりはありません。例えば、体育の時は着用してはいけない…ということはありません。但し午睡に関しては寝汗をかくこともあるのでパジャマ1枚で寝て、起きてから新しい肌着を着用します。  
乳児クラスにおいては、気温等によって、日中は着用するか脱ぐかどうか、保育士が判断させていただくことがあります。  
靴下は、0・1・2歳児は安全面を考慮し通年裸足で生活をいたしますのでご理解いただきますようお願いいたします。

### 12月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
2	3	4	5	6	7	8
集会	英語	体育指導	学研			
9	10	11	12	13	14	15
発表会 リハーサル	リハーサル 美術(うめ)午後	体育指導 空手			みんなの発表会	
16	17	18	19	20	21	22
	英語	体育指導	学研	誕生会		
23	24	25	26	27	28	29
	美術(きく) 食育(きく・うめ)	美術(さくら) 空手		お弁当・水筒	お弁当・水筒	
30	31	1	2	3	4	5
写真撮影は9日、10日、20日です。 12月29日(日)～1月3日(金)まで年末年始休みです					お弁当・水筒	

### 12月のお約束

外で元気に遊びましょう

### 今月の歌

サンタクロース 他 季節の歌

### お願い

◎登園基準をご確認下さい。  
【お預かりできない場合】  
・発熱が37.5℃以上ある時  
・水下痢の症状のある時  
・前日、夕飯以降に嘔吐した時  
・感染症罹患の場合、医師から登園の許可が出ていない時  
・いつもと様子が違う、食欲がないといった場合は無理な登園はなさないようお願いします。  
・発疹、その他いつもと違う様子の時は必ず受診してください。  
感染症の場合は、治って登園する際に、医師記入の「意見書」、もしくは保護者記入の「登園届」が必要となります。  
意見書は増美保育園本園のホームページより書式のダウンロードができます。  
感染症によって提出書類が異なりますので、ご不明な点はお問い合わせください。

◎香りの強い柔軟剤、洗剤の使用について  
近年、香りの強い洗剤や柔軟剤が増えました。お子さまの中には、化学物質に過敏に反応してしまい、アレルギー症状を引き起こす場合や、持続的に強い香りを嗅いでいることにより気分が悪くなったり、ぜんそくを引き起こす場合があります。  
園内で使用する洋服、毛布等については香りの強さや使用量にご配慮いただきますようお願いいたします。

### 園長より

あっという間に師走を迎えました。ご家族の方にとりましてはどんな年だったでしょうか。  
子どもが新たな事に挑戦しようとしている時には、ただ大袈裟にほめたり叱ったりするのではなく「客観的な公平な評価」をすることが大切かと思えます。成功した際は共に喜び、たとえ失敗に終わった場合でも「この次は大丈夫だよ」などと励ますことで、親はいつも自分の味方だという安心感から、次へチャレンジする力になります。  
単に「結果」だけではなくその「過程」をほめることも大切です。認められている子には「自尊感情」が育まれ、自分を好きになると言われています。

気になる事だけを見ていると、内在する「良さ」を見逃すことがあります。大切なことは子どもを受け止めていく親の姿勢だと思えます。

来年もご家族の方々にとりまして、今年以上に充実した年になりますように心から祈念いたします。